

丸之内通信

第七回改良講演會

鐵道省工務局改良課主催の改良講演會は十一月二十六日より三日間に渡り鐵道省内職員集會所に於て開催された。參會者は各地方鐵道局工務課改良工事關係の若い技術家二百餘名に本省から平井工務局長、後藤改良課長、古川計畫課長、井上保線課長、黒田東京改良事務所長其他の技師が參列して非常な盛會であつた。

第一日の二十六日は午前九時半後藤改良課長の開會辭に次いで平井工務局長は大要次の如き訓辭を述べた。

大正十四年改良講演會の開始された當時は改良工事の盛んな時であつたが、工事に対する苦心研究の多くを廣く發表して將來の改良工事に参考たらしめんとの目的であつた。同時に改良工事は集中工事として或一ヶ所を早く纏めて早く利用する事を目的とした。改良工事の結果は少しでも他に不便を及ぼす様な事があつてはならない。最近鐵道輸送量が増加して、之につれ鐵道改良工事も増加したが、又一方には風水害其他の天災の被害に対する工事も何れも適當に遂行し、其改良進歩の事蹟は實に非常なものがある。此の進歩の原因は又本講演會の如きが非常に役立つてゐるのであるから、今後此等の講演が益々將來の指針たらん事を希望する。云々

次いで次の講演があつた。

第一日。

汐留驛改良工事

東京改良技師 佐藤輝雄
航空港に就て 工務局技師 岡田信次
機械色燈式信號機及燈列式信號機

工務局技手 雜賀武
新基礎調査法 土質委員會 渡邊貫
歐米鐵道雑觀 工務局技師 土井源三郎
若松驛石炭積取扱設設備改良工事

廣鐵工務課技手 藤井潔
直江津驛給水設備改良工事
名鐵工務課技手 和田州雄

第二日(二十七日)は

愛媛鐵道改築工事

廣鐵松山保線技手 須賀正三
米國に於ける線路の保守

工務局改良課技師 長田誠三郎
東北本線瀬峰新田間勾配變更

仙鐵工務課技手 島田松太郎
大阪驛高架切換工事

大阪改良事務所技手 佐藤健一郎
小樽水陸連絡設備改良工事

札鐵工務課技手 常葉隆一

第三日(二十八日)

總武線電化 東鐵工務課技手 今井四郎
敦賀港棧橋改築工事

名鐵保線區技手 石田武雄
下淀川橋梁增設工事

大阪改良事務所技手 松村丈夫
其他映畫等。

(以上)

土木工事畫報		第十一卷 第十二號	定價金七拾錢 (稅二錢)	毎月一回一日發行 二ヶ年十二冊發行
普通購讀料		昭和十年十一月廿七日印刷納本 昭和十年十二月一日發行	編輯兼印 刷發行人	關西支局
壹部	七十錢 稅二錢	岡崎保吉	東京市豊島區長崎仲町二丁目三六二九	大阪市浪速區惠美須町 2丁目13
參ヶ月	貳圓 稅共	印刷所	共同印刷株式會社	工事畫報社支局 電話 戒86番
六ヶ月	四圓 同	東京市小石川區久堅町百八番地		
一年	八圓 同	發行所	工事畫報社	大賣捌所
外國一部	七十八錢 稅 共	東京市麹町區丸ノ内三丁目六		東京堂・東海堂
		電 話 丸ノ内二六三三番 振 替 東京七〇貳六五番		大東館・北隆館
注文は總て前金、送金 は必ず振替貯金にて、 東京七〇貳六五番宛拂 込の事、但し六ヶ月以 上の申込は御希望によ り集金郵便を差出しま す。				



合
資
社

東京衡機製造所

代表社員 工學博士 伊東久米藏

本店 東京市麹町區丸ノ内二丁目六番地
工場 東京市品川區北品川四丁目五一六番地

電話丸ノ内(23)-七八七番 一九二四番

電話高輪(44)-一八八五番

目科業營

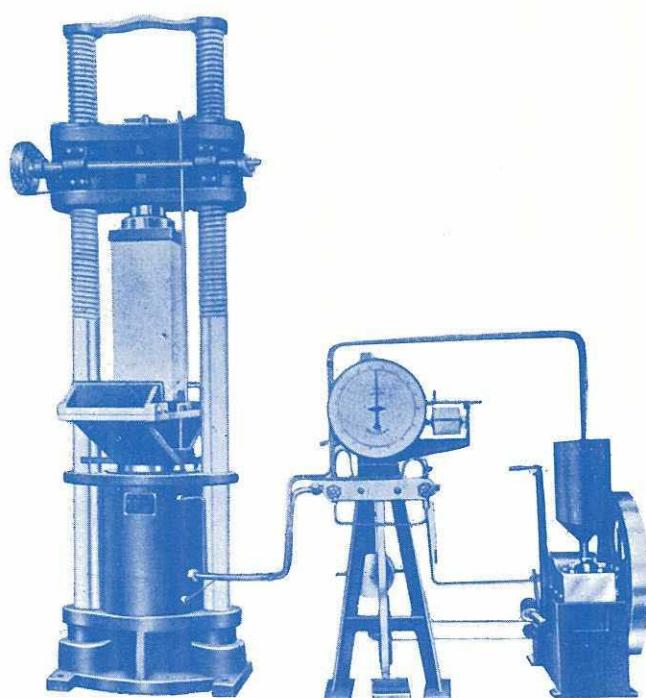
各各道
種路材
動料試
力試驗
計機

セメント及コンクリート試驗機

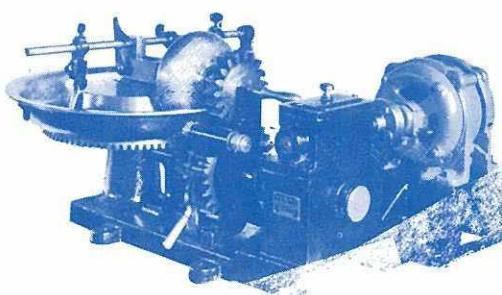
試驗機

衡器及天秤類
一般
鐵道及礦山用貨車衡
橋

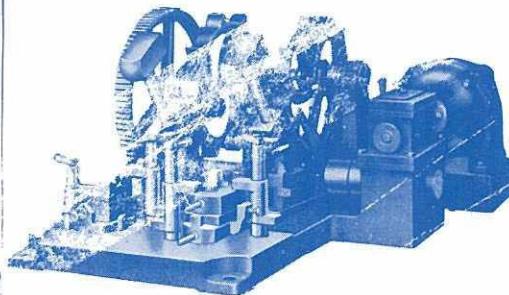
衡器



東京衡機アムスラー型三百噸耐壓及彎曲試驗機
特許東京衡機式改良振子動力計附



商工省標準「シ」
(スタイン)



商工省標準鐵捲機(ペーメマルテンス型)

THE "KOJI GAHO"

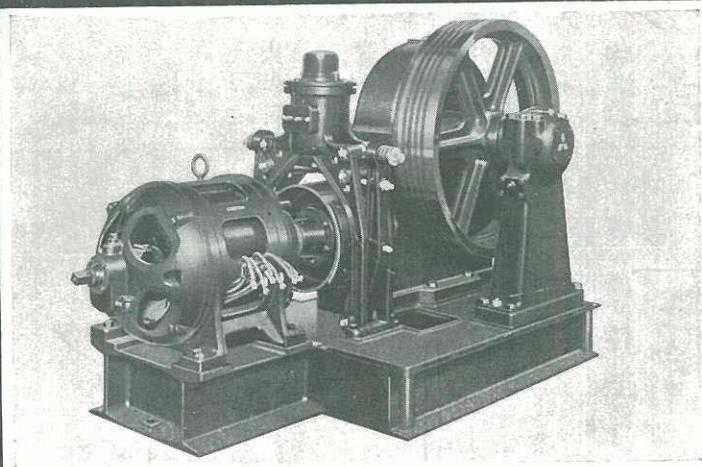
AN ILLUSTRATED CONSTRUCTION REVIEW

VOL. 11, No. 12

Published Monthly by the Koji-Gaho-sha
Tokyo Japan

大正十四年七月二十八日第三種郵便物認可
昭和十一年十一月二十六日印刷局第本
(毎月一回發行)

土木工事畫報第十一卷第十二號



三菱エレベータ用捲上機

安全 迅速 爽快なる

三菱エレベータ

乗用エレベータ

貨物エレベータ

給仕用エレベータ

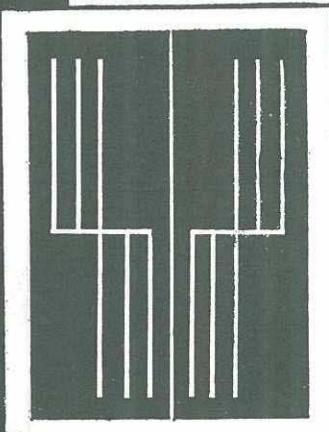
と

電氣自動階段

の

製作と据付

【型錄送呈】



一手販売店

三菱商事株式會社
機械部 條京支部 支店 出張所 各地
三菱電機株式會社
本店 東京丸ノ内
神戸・名古屋・長崎

定價金七十錢 送料二錢

型錄御用は〔東京中央郵便局私書函第188號三菱電機株式會社〕宛御申込乞ふ。